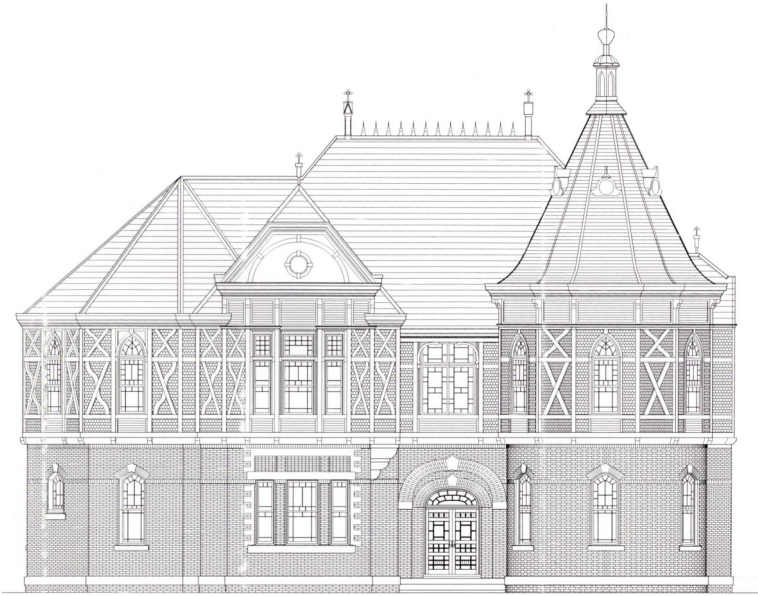


明治学院歴史資料館講演会

「概念としての石」から読み解く

明治学院を中心とする日本近代の

教会・学校建築



記念館南側立面図

講演会と歴史的建造物の見学

講師 橋本優子 氏

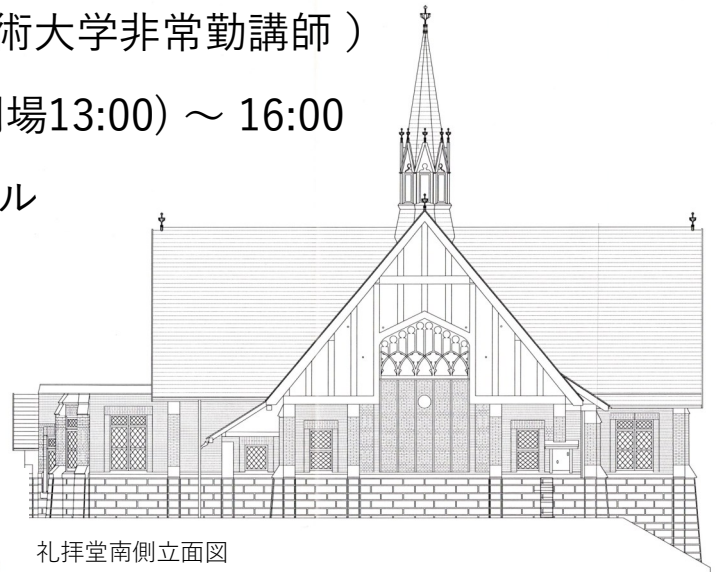
(近代建築・デザイン史家 文星芸術大学非常勤講師)

日時 2023年11月4日 (土) 13:30(開場13:00) ~ 16:00

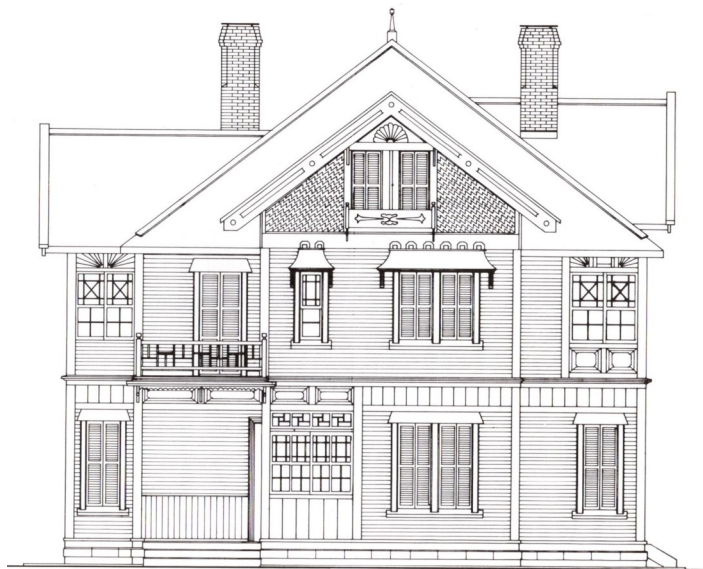
会場 明治学院記念館1階 小チャペル

主催 明治学院歴史資料館

後援 港区



礼拝堂南側立面図



インブリー館西側立面図

歴史的建造物の内部は通常非公開ですが、東京文化財ウィーク(11/1 - 11/3)と本講演会では公開いたします。

概念としての石から読み解く：明治学院を中心とする日本近代の教会・学校建築

明治学院白金キャンパスには、明治時代のインブリー館（竣工1889年頃、設計者不詳。木造）、記念館（竣工1890年、設計＝ヘンリー・モーア・ランディス宣教師。煉瓦造・一部木造）、そして大正時代のチャペル（献堂1916年、設計＝ウィリアム・メレル・ヴォーリズ。煉瓦造・一部石造/RC造）が残されています。この講座では、幕末から昭和戦前に展開した基督教の建造物について、「素材・工法」の観点からひととき、これらの建物を実見しながら、日本近代の教会・学校建築における「概念としての石」とは何かを探ります。

橋本 優子（はしもと ゆうこ）氏

京都工芸繊維大学大学院修了。宇都宮美術館学芸員、主任学芸員、専門学芸員を経て近代建築・デザイン史家。文星芸術大学非常勤講師、修士（工学）。主な著作に、単著『フィンランド・デザインの原点』（2017年、東京美術）、共著『二つの教会をめぐる石の物語』（2023年、下野新聞社）、『Encyclopedia of East Asian Design』（2020年、Bloomsbury）、展覧会図録「石の街うつのみや」（2018年、宇都宮美術館）、共訳『色彩のデザイン図鑑』（2022年、東京書籍）、『図鑑 デザイン全史』（2017年、東京書籍）など。



礼拝堂（港区指定有形文化財）



インブリー館（国の重要文化財）



記念館（港区指定有形文化財）

当日のタイムスケジュール

- 13:00 - 開場
- 13:30 - 14:30 講演会
- 14:40 - 15:00 礼拝堂見学
- 15:00 - 15:40 インブリー館見学・記念館見学・資料購読・休憩
- 15:40 - 16:00 まとめ・アンケート記入

申込要領

募集人数 60名（※60名を超えた場合は抽選とさせていただきます）

受講料 無料

- 申込方法**
- 1) 往復はがきの表題に「歴史資料館講演会申込」とご記入の上、
①氏名(フリガナ) ②住所 ③電話番号を明記し、お送りください。
 - 2) 抽選結果は10月18日（水）に返信はがき（受講票）で通知します。
 - 3) 受講票を受け取った方は、講演会当日に受付でご提示ください。
- ※一申込につき一名様のみのお申込みとさせていただきます。介助を必要とされる方は事前にご相談ください。

申込先 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 明治学院歴史資料館 宛

申込期間 2023年9月11日（月）～10月11日（水）当日消印有効

その他 講演会当日、構内へは自転車を含め車両の乗入れはできません。電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。車いすをご利用の方は、往復はがきにその旨ご記入くださいますようお願いいたします。

※個人情報の取り扱いについて※ 明治学院歴史資料館では、受講生の皆様の個人情報について、「学校法人明治学院個人情報保護基本規程」に沿って厳重に管理いたします。これらの個人情報は、明治学院歴史資料館の講座・セミナー等のご案内のみに利用いたします。第三者には提供いたしません。

●お問い合わせ

明治学院歴史資料館 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel : (03) 5421-5170 E-mail : shiryokan@mguad.meijigakuin.ac.jp

アクセスマップ



- 品川駅から
[JR 山手線・京浜東北線・東海道線・上野東京ライン・横須賀線・東海道新幹線 京浜急行線]
高輪口より都営バス「目黒駅前」行きに乗り「明治学院前」下車（乗車約6分）※徒歩約17分
- 目黒駅から
[JR 山手線 東急目黒線 東京メトロ南北線 都営地下鉄三田線]
東口より都営バス「大井競馬場前」行きに乗り「明治学院前」下車（乗車約6分）※徒歩約20分

※その他のアクセスは歴史資料館webサイトよりご確認ください